

一般社団法人 日本応用地質学会  
令和元年度・2019 年度  
第2回国際委員会・IAEG JAPAN 運営委員会 議事録(案)

日 時 : 2019 年 7 月 9 日(火) 15:00~17:30

場 所 : 日本応用地質学会 事務局

出席者 : 伊藤委員長、菊地副委員長、加地委員、越谷委員、水野委員、百嶋委員、山下委員、山田幹事  
委任状提出: 徳楠委員、長谷川委員、水野委員、百瀬委員、安田委員

陪席: 茶石顧問

議事:

1. 前回議事録(案)の確認

- ・前回(2019 年 5 月)に開催した委員会の議事録(案)を了承した。
- ・韓国からの会長招待打診について、JapanNGからはIAEG Japan NG 代表が出席することで報告する。合わせて、日本からの申し込み状況を確認する。
- ・英語版 HP に災害調査団の写真集コーナーを新設する案について、サンプルにて理事会で承認を得る。

2. 理事会報告

- ・令和元年度第 2 回、第 3 回理事会の内容について報告がなされた。

3. IAEG JAPAN 運営委員会活動について

(1)IAEG 事務連絡

1)12th ARC 関連

- ・シンポジウムの早期割引期限および学会調査団の申込み期限が、ともに7月末に迫っていることについて、学会 HP、NL および国際会員向けメールにて周知する。
- ・調査団の申込書フォーマットを学会 HP へアップする。
- ・シンポジウムの開催概要について、次回更新版には当日プログラムも添付する。
- ・現時点での調査団参加申込者を確認した。旅行代理店へは、参加人数20名で改めて旅費を見積もってもらうよう依頼する。

2) IAEG Council Meeting 関連

- ・JapanNG Report の内容について説明がなされた。一部内容を更新して3ページ以内に収めた原稿データについて、8/1 の提出期限までに IAEG 事務局へ提出する。

3) IAEG Newsletter(2019\_No.2) 関連

- ・内容の抜粋について説明がなされた。
- ・次号への JSEG から記事投稿に向けて、引き続き素材収集等の準備を進める。素材としては、研究発表会、災害調査団報告会(6/30 岡山)、など。
- ・IAEG Website では、掲載情報を募集している。JapanNG として投稿できる報告があれば、随時提供していく。(例:調査団報告書の英訳版など)

## (2)その他

### 1) 火山地域の応用地質学的諸問題に関する研究小委員会について

- ・第 10 回議事録について説明がなされた。
- ・International Advisory Committee へ IAEG から2名参加してもらえよう、12thARC にて直接依頼する。
- ・地下水セッションの Keynote Lecture を依頼する方について、韓国の論文著者5名へ直接依頼してみる。
- ・IAEG において開催周知してもらうため、8/1 を目途に周知パンフを IAEG 事務局へ送付する。

### 2) 学会誌 Bulletin 紹介

- ・学会誌 8 月号への投稿記事の原稿を確認した。この内容で問題ないため、引き続き掲載へ向けた対応(著者校正など)を進める。
- ・次号担当委員は、原稿締め切りの7月末へ向けて準備を進める。

### 3) 田中治雄国際積立金助成事業の申請事案について

- ・事業申請の内容について説明がなされた。内容を一部訂正の上で、総務委員会経由で理事会に諮るものとする。

### 4) 海外シンポジウム

- ・現在、学会 HP に掲載中の情報について、一部を加筆修正した上で学会 HP にアップする。

## 4. ホームページ関係

### (1)JSEG 英語版 HP

- ・HP について、適宜更新を行っていく。
- ・災害調査団の写真集コーナーについて、理事会で承認を得たうえで新設する。対応案として、災害地質研究部会内で担当を決めてもらい、災害調査団報告会の後に写真集(英文コメント付き)を作成・提供してもらう方向で調整する。

### (2)JSEG 日本語版 HP

- ・HP について、適宜更新を行っていく。

## 5. その他

- ・次回委員会(令和元年度\_第3回)は、平成 31 年 9 月 24 日(火)、韓国・済州島(アジアシンポジウム開催期間中)にて開催予定とする。

以 上